

●施設の概要

施設名	岐阜ファミリーパーク	所管課	都市建設部公園整備課
所在地	岐阜市北野北、出屋敷及び山県北野地内		
指定管理者名	ファミリーパークホールディングス		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	101,090,000 円		
施設の設置目的	自然豊かな里山の中で、子どもたちが自由に遊び、スポーツやレクリエーションなど市民の活動の場となる総合公園として設置		
施設概要	・公園種別 総合公園 ・開設年月 昭和57年3月 ・開設面積 541,443 m² ・主な施設 - こどもゾーン ・有料施設（サイクルモノレール、スーパーモービル、ボブスレー、バッテリーカー、ボート、ゴーカート） ・無料施設（ジェロニモ砦、長大ローラーすべり台、芝滑り、ふわふわドーム、くもの巣遊具、ハチの巣遊具、すくすくランド（幼児用遊具）など） ・管理施設（事務所、フードコーナー、休憩所、トイレ） - スポーツレクリエーションゾーン ・野球場、サッカー場兼ラグビー場、テニスコート（全天候型10面）、ミワクル広場、芝生広場、徳山の家 など		

●利用状況

単位：名

単位：円

		こどもゾーン	スポレクゾーン	ミワクル広場	利用者合計	料金収入
R3年度	上半期	211,414	30,744	10,974	253,132	26,487,240
	下半期	242,650	42,414	18,444	303,508	31,457,530
	合計	454,064	73,158	29,418	556,640	57,944,770
R4年度	上半期	236,195	57,572	24,204	317,971	29,842,150
	下半期	221,792	39,563	20,178	281,533	26,805,150
	合計	457,987	97,135	44,382	599,504	56,647,300
R5年度	上半期	197,140	59,588	29,386	286,114	24,258,270
	下半期	217,491	39,598	22,486	279,575	26,870,300
	合計	414,631	99,186	51,872	565,689	51,128,570
R6年度	上半期	221,697	48,874	22,183	292,754	26,045,410
	下半期	232,984	39,744	27,477	300,205	26,975,135
	合計	454,681	88,618	49,660	592,959	53,020,545
R7年度	上半期	201,006	49,876	16,937	267,819	24,426,850
	下半期	168,959	36,804	28,610	234,373	20,884,265
	合計	369,965	83,080	30,047	502,192	45,311,115

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	1 業務日報 毎日 (日報提出)、業務報告：毎月 (月報提出) 2 利用者へ必要な情報の提供 案内看板の適切な設置・園内放送・ホームページのお知らせ欄、Instagram を活用・休憩室及びフードコート内に設置されたデジタルサイネージの活用・園内放送の徹底 3 施設利用者把握 アンケートの実施、ホームページ、Instagram での意見・要望の把握の実施 4 ファミリーパーク各施設の協働体制 少年自然の家、体育館との三者会議への参加による協働体制を整備 (11 月 27 日実施) 5 地域機関との連携 緊急時等の対応は、地域を管轄する機関 (警察、消防、地元自治会等) と連携し、安全対策 (防犯活動) や自然災害対応 (防災士の配置や防災備品の充実) を実施 6 管理要員の適正な配置 適正な職員配置となるよう、毎月の勤務体制表を作成 7 ファミリーパーク運営協議会の開催 三輪北自治会連合会、地域市議会議員、岐阜市職員で構成 8 日常安全管理 安全管理マニュアルや防犯器具を常備、急患発生時等の緊急時には、送迎カートやシャトルカーを搬送等に使用するなど、柔軟に対応
	2 有料公園施設 (供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付及び使用料徴収業務)	1 有料施設の適切な管理 供用日・供用時間等の業務は仕様書を遵守 2 施設の安全運航 施設のメンテナンスは事前に周知、緊急時の対応はホームページ、Instagram 等を活用し周知 (今期は近隣でのクマの目撃情報が 2 度寄せられ、行政からの指導に基づき 10 月 16 日、1 月 19 日に一部遊具の利用停止等の対応を告知) 3 施設貸付 スポーツ施設の利用促進を図るため、ホームページと岐阜市公共施設予約システムのページのリンクを実施 4 使用料の徴収 使用料の取扱いは細心の注意を払い、複数人でのチェックを実施 5 ミライロ デジタル障害者手帳アプリのミライロに施設登録を行い、使用料減免手続きの利便性向上を実施

区 分	確 認 事 項 (運營業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	3 ミワクル広場の 維持管理	1 専属の監視員の配置 土日祝日及び学校の長期休暇に合わせ、専属の監視員を常駐配置 2 安全対策 緊急用の放送設備や日差し緩和、熱中症対策用の緑のカーテン、パラソルベンチ、自動販売機、ミスト遊具等を設置 3 施設利用者把握 利用者アンケートを随時実施 4 定期点検 遊具 10 種 5 月 14 日に点検を実施 5 維持修繕 ・遊具周辺の不陸整正を実施 ・ジャムピングボムのネット破損個所の補修、ネット下のボールの交換及び空気の補充を実施 ・ホーンテッドマウンテンのネット破損個所の補修を実施 6 健康遊具の保守点検等 健康遊具エリアの周囲に低木を植栽し、健康遊具のグリップの全数交換を実施
	4 駐車場の維持管理	1 臨時駐車場（未舗装） ・定期的に除草作業、地表面の不陸整正等を実施 ・フェンス杭の修繕（老朽化した杭、ロープの交換）を随時実施 ・スポレクゾーン駐車場の位置標示を実施 2 こどもゾーン駐車場 ・ゲートの閉鎖により夜間及び休日の管理を適切に実施 ・経年劣化による路面修理を実施（舗装面補修） ・囲い杭の取替、ロープの交換を実施 3 スポレクゾーン駐車場 ・バス停看板の設置、杭、ロープの補修 ・周辺の剪定 4 おもいやり駐車場（スポレク 3 カ所、こども 3 カ所） ・劣化したコーンの交換 ・案内板の設置等

利用者 サービス	5 広報の方策について	1 情報発信 ホームページや Instagram、園内に設置されデジタルサイネージによる公園情報の発信（デザインは専門業者に発注し、利用者に分かりやすい情報を発信） 2 パンフレットの作成 多言語（英語・中国語）に対応 3 岐阜市広報誌及び民間広報誌への情報提供 岐阜市広報紙の活用やフリーペーパー等の情報誌に施設情報等を掲載（咲楽 sakura 他） 4 地域への情報提供 地元自治会、小学校等へ適時案内チラシを配布 5 情報サイトへの施設情報の掲載 専門サイトに掲載、ケーブルテレビ放映（るるぶ、岐阜咲楽、C C N） 6 メディア露出による集客促進と認知度向上 地上波テレビ番組（日本テレビ系列「櫻井信五の鬼スケ旅」、CBC テレビ「太田×石井のデララバ」）における収録に協力し、集客促進と認知度向上を実施
---------------------	--------------------	---

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	1 お客様ドーナツ プレゼント事業	実施	通年	回数券 3,000 円分でドーナツ 1 個をプレゼントし、回数券の販促と利用者増に繋げた。 ＜実績＞ 交換数：597 個 R7 上半期 741 個
	2 岐阜ファミリーパーク ×岐阜バス共同企画 の実施	実施	通年	岐阜バスとの共同企画として、岐阜バスを利用して来園された方全員に「1DAY Free パスポート」、ドーナツ、オリジナル缶バッジなどをプレゼントした。 ＜実績＞ 1DAY Free パスポート引換数：215 名 R7 上半期 150 名
	3 高校生による 花苗の栽培品の活用	実施	10 月	岐阜農林高校生徒が栽培した花苗 2,200 株を花壇に植栽した。
	4 熱中症対策及び 省エネ対策	実施	6 月～10 月	省エネ対策/果実の収穫を兼ねた緑のカーテン（ゴーヤ、四角豆）を、管理棟休憩所南側、ミワクル広場の 2 か所に設置し、利用者の熱中症対策を講じた。
	5 ふれあい温室の活用	実施	通年	温室で草花の種から育てる栽培事業を実施した。 園内に活用できる花苗（ネモフィラ）の栽培、チューリップ球根の保存を実施
	6 シャトルカーの運行	実施	通年	こどもゾーンとスポレクゾーンを結ぶシャトルカーを運行した。（土日祝日運行）
	7 キッチンカーの導入	実施	通年	利用者への食事の提供とメニューの充実化、フードコーナーの待ち時間の短縮のため、土日祝日やお正月期間にキッチンカーを導入した。
	8 公園内送迎カート運行	実施	通年	こどもゾーンとミワクル広場において送迎カートを運行した。（土日祝日運行）
	9 岐阜バス ラッピングバスの運行	実施	通年	岐阜バス車両にファミリーパークオリジナルラッピングを施し公園を PR した。
	10 鯉のエサ販売	実施	通年	こどもゾーン太陽の海に錦鯉を飼育し、鯉のエサを販売した。
	11 障がい者就労支援 事業所との連携	実施	通年	障がい者就労支援事業所を利用する 2 名が園内美化作業を週 3 日間、実施した。
	12 園内パンフレット 多言語化	実施	通年	外国人利用者に対応するため、英語・中国語版の園内パンフレットを作成し、多言語に対応した。
	13 特定規模電気事業者 (PPS) の選定	実施	通年	業者を選定し、より安価な事業者と契約を締結した。
	14 省エネ・節電対策	実施	通年	エアコンの設定温度を最適化（夏季 28℃、冬季 20℃を目安）し、省エネ・節電対策を実施した。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	15 スポレク フェスティバル	実施	11 月 2 日 11 月 3 日	スポレク芝生広場において、家族参加型のイベントを2日間、開催した。 1 日目は芝生広場に競技会場を設置し、競技イベントを実施した。 競技内容は、大玉ころがし、柿積み上げ大会など4種目を行った。 また、2日間を通し、スタンプラリー、シャボン玉遊び、缶バッチづくり、キッチンカーなどのイベントを開催した。 ＜実績＞ 来場者数：約 5,000 名（1 日目（11/2）） 約 9,000 名（2 日目（11/3））
	16 フリマルシェ	実施	11 月 3 日	スポレクフェスティバル 2 日目に芝生広場にてフリマルシェを開催した。 出店ブース：100 ブース
	17 お正月飾りリース づくり	実施	12 月 20 日	徳山の家にて、お正月の飾りリースづくりのイベントを自然の家職員の共同で実施した。 ＜実績＞ 参加者：親子 9 組 18 名参加
	18 FC 岐阜親子サッカー 教室	実施	3 月 1 日	プロサッカーチームである FC 岐阜との交流を図ることを目的として、親子を対象としたサッカー教室を開催した。 ＜実績＞ 参加者：親子 33 組 66 名
	19 ファミリーフェア	実施	3 月 20 日	少年自然の家、ファミリーパーク体育館、地域団体と連携し、和太鼓演奏、自然体験工房、ビンゴ大会など実施した。 ＜実績＞ 来園者数：約 3,600 名
	20 メダカの飼育	実施	通年	身近なメダカを園内で育成している。 スポレクフェスティバル開催時に来園者プレゼントとして合計 100 家族に配布した
	21 ゴーカートコース上 における 見守りカメラの設置	実施	通年	ゴーカートコース上の脱輪等の発生しやすい急カーブ等の箇所に見守りカメラを設置した。ゴーカートコースの安全確認や脱輪等の緊急時に直ちにスタッフが駆け付けられるよう安全体制を充実した。
	22 遊具待ち 時間表示看板の設置	実施	通年	インフォメーションセンター外壁に有料遊具及びフードコートの待ち時間の表示板を設置し、来園者への情報ツールとし、利用者の利便性を向上した。
	23 スポレクシャワー 施設の温水使用	実施	通年	スポレクゾーンのシャワー施設を温水使用が出来るように改装した。
	24 落下物回収ネット の設置	実施	通年	ボート乗り場周辺に落下物回収ネットを設置した。利用者の不意のスマホ等の落下に対応できるようにした。
	25 除菌ディスペンサー の設置	実施	通年	洋式便器を設置している園内すべての個室に除菌ディスペンサーを取り付けた。
	26 屋外型健康遊具の 修繕等	新規	11 月	健康遊具のグリップを交換した。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	27 見晴台（撮影スポット） の設置	新規	12 月	芝生広場に見晴台を兼ねる来園記念の撮影スポットを設置した。
	28 低木の植樹	新規	12 月	ミワクル広場付近の健康遊具設置エリアの周囲に低木を植栽した。
	29 お客様お菓子 プレゼント	新規	11 月 12 月	クマらしき動物の目撃情報対応で一部遊具を利用停止としたため、回数券 2000 円購入された方に対し、お菓子プレゼントをし、満足度向上に努めた。 ＜実績＞ 交換数：200 個
	30 ことばさがしゲーム の開催	新規	11 月 12 月	クマらしき動物の目撃情報対応で一部遊具を利用停止としたため、体験型のクイズラリーイベントであることばさがしゲームを開催した。園内の複数ヶ所にクイズパネルを設置し、コンプリートした人にお菓子プレゼントをした。 ＜実績＞ 参加者：150 名
	31 トイレ便器の洋式化	新規	1 月	来園者の利便性向上のため、ミワクル広場内トイレにおいて既存和式便器 2 基の洋式化改修を実施した。
	32 休憩用の長椅子の 設置	新規	2 月	伐採木の再利用として木材を長椅子に加工。山麓ターミナルトイレ付近とボブスレー降車口に設置し、利用者の休憩スペースを拡充した。
	33 職員への救急救命 講習の実施	新規	2 月	岐阜北消防署三輪分署の消防士より、職員が救命入門コースの講習を受講し、資格を取得。利用者の安全性向上に努めた。 ＜実績＞ 職員：30 名

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	1 建物、工作物、 設備維持管理業務	実施	通年	1 日常点検業務 ・環境整備業務（周辺のゴミ拾いや枝払い等）と共に実施し、定期管理業務も随時実施 ・こどもゾーン及びミワクル広場の遊具点検 ・無料遊具の1年点検を実施（2月5・6日） 2 安全に対する意識 ・職員研修（新人研修及び全員朝礼）等による安全に対する意識向上（「労働災害」をテーマとし1月22日実施） 3 施設維持管理 ・スタッフによるパトロールと、異常個所の修繕の実施 4 野球場内外野整備 ・専門業者より年間整備計画の指導を受け、施設整備を実施 ・専従スタッフの配置 ・専門業者によるグラウンド整備（黒土投入、攪拌、転圧、測量）を実施（2月24日～27日） 5 迅速な対応 ・営繕経験者による迅速な修繕の実施（トイレ、水まわり、券売機、空調、照明） 6 サービス向上 ・ゴーカート乗降場所の停止位置に路面表記を塗装
	2 保安警備業務	実施	通年	1 管理棟警備 ・夜間及び休日の管理棟の警備は、民間警備会社による機械警備を実施 ・異常発生時には、即時対応が可能な体制を構築 2 緊急連絡体制 ・緊急連絡網を確立し、迅速な報告を受けることができるような体制を構築 3 不審者対応 ・パトロールカーによる巡回警備の実施（平日は 9:00 と随時に土、日、祝日は 10:30 11:30 13:30 に対応） ・事務所及びスポレクゾーンに防犯器具を常備
	3 園内清掃業務 4 便所清掃業務	実施	通年	・開園前に全員で園内清掃を実施 ・常時2名が日常的な建物清掃と便所清掃を実施 ・業者による定期的な清掃を実施

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	植物管理業務について			
	1 芝生管理 2 除草、草刈	実施	通年	1 芝生管理 ・緑化スタッフの配置 ・スポレクゾーンの芝生広場は、月2回の草刈りを実施 ・乗用芝刈り機を使用した大規模な管理を年2回実施 （肥料の施肥等、除草及び草刈り） 2 除草作業 ・園路施設周辺における除草作業は、専属職員の配置を行い、常時4名で実施 3 安全講習 ・草刈作業は、従事者全員が刈払機の講習を受講したものが実施 （2月13日：1名受講） 4 特別教育の修了 ・チェーンソーを用いた伐木作業を行う為の伐木等の業務に係る特別教育を受講 （2月18日～20日：1名修了）
	3 樹木管理 4 花壇等管理	実施	通年	1 園内管理 ・公園管理業務経験者による落枝の危険個所の確認等の園内パトロールを実施 2 樹木管理 ・有資格者による適切な状況判断による管理の実施（枯損木、剪定処理等） 3 花壇管理 ・職員による花壇プランター管理の実施 ・提携している岐阜農林高校からの花壇用花苗の活用 ・チューリップ球根の植付（1000球） ・温室にて栽培している季節の花苗株の活用（ネモフィラ栽培、チューリップ球根保存）
	5 動物飼育	実施	通年	こどもゾーンボート池や野球場前の観賞池では、来園者の心を癒す錦鯉を飼育

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容・時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 こどもゾーン（主な修繕等） （10月） スーパーモービル ・2号車駆動シートベルト交換 ・7号車集電ブラシ、スプリング交換 ・8号車駆動ローラー交換 ペダルボート ・114号艇シャフト修理 ゴーカート ・14号車サイドブレーキスプリング交換 ・17号車アクセルスプリング交換 （11月） スーパーモービル ・6号車ベアリング交換 ・コースレールへの滑り止め剤塗布 ゴーカート ・16号車チェーン修理 サイクルモノレール ・3号車タイヤゴム交換 ・3号車後輪修理 ・9号車ペダル修理 （12月） スーパーモービル ・1号車モーターシャフト、ベアリング交換 ・2号車集電ブラシ、アーム交換 ・8号車モーターシャフト、ベアリング交換 ゴーカート ・15号車キングピン交換 サイクルモノレール ・6号車外周ウレタンローラーベアリング交換 ペダルボート ・117号艇船体穴修理 （1月） スーパーモービル ・3号車サイドローラー、ベアリング交換 ゴーカート ・17号車リコイルスターター修理 ・バッテリー液補充 ・スペアタイヤ作成 サイクルモノレール ・1号車グリップ交換 ペダルボート ・114号艇、115号艇、116号艇塗装修繕 （2月） スーパーモービル ・法定探傷検査実施 ・走行点検 ゴーカート ・8号車バッテリー液補充 ・14号車、15号車オイル交換 ・17号車キャブレター交換 ・スペアタイヤ作成 サイクルモノレール ・法定点検

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容・時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	2 スポレクゾーン（主な修繕等） （11 月） ・ジャンピングボムのボールの交換、加圧、ネット補修 ・野球場トイレ電球交換 ・ミワクル広場詰所マイク交換 （12 月） ・健康遊具のグリップ交換 ・野球場倉庫ドアのヒンジ修理 （1 月） ・ホーンテッドマウンテンネット補修 ・倉庫内棚の設置 ・倉庫内通路アスファルト合成剤敷設 ・ジャムピングボムネット修理、ボール加圧 （2 月） ・ジャムピングボム支柱修理 ・野球場内野グラウンド整備（黒土投入、攪拌、転圧、測量）
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、 関係法令の遵守、 個人情報の保護、 非常時の対応策について	1 その他の留意事項 ・常に利用者の声に耳を傾け、サービス向上に努めている。 2 関係法令の遵守 ・関係法令や条例、規則等を遵守し、適切なサービスの提供に努めている。 ・事業継続計画（BCP）の改訂を実施 3 個人情報の保護 ・個人情報の取扱いについて、職員研修を行い、教育を徹底している。（毎年 1 月実施） 4 非常時の対応 ・緊急時の対応を想定し、各種講習会を行っている。 ・防火管理者を複数名配置している。 ・救命入門コース講習を受講した。（2 月 14 日 30 名） ・責任者から執行役員までの緊急連絡網を整備し、緊急時には迅速な対応ができる体制を構築している。 ・クマらしき動物の目撃情報対応で、職員への熊除け鈴の交付、山道出入口、散策路のバリケード封鎖を実施した。三輪分署、猟友会員とともに、立会検査を実施した。 5 防災対策 ・地域防災計画と連携した。（防災士の配置・備品の備蓄） ・防災対策班設置、防災用備蓄品を確認した。（備蓄飲料水更新・土のう、止水板、大型排水ポンプ、情報伝達用トランシーバー、防災用ヘルメット、ブルーシートの備蓄） ・地上デジタル放送の確実な受信体制による災害情報の収集に努めている。 ・情報伝達用トランシーバーを 15 台設置した。 ・園内施設、トイレに消毒液等を設置した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	こどもゾーン 223 名 ミワクル広場 200 名 計 423 名から回答を得た。 (実施期間：令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)
利用者アンケートの実施結果	○こどもゾーン 1) 年 齢：10 歳未満 38%、10 代 25%、20 代 5%、30 代 13%、40 代 9%、50 代 2%、60 代以上 8% 2) 性 別：男性 35%、女性 65% 3) 住 所：市内 17%、県内 34%、県外 49% 4) 知名度：前から知っていた 57%、ホームページ 9%、SNS15%、雑誌 1%、口コミ 3%、その他 15% 5) 来園回数：初めて 40%、年に 1 回程度 18%、年に数回程度 30%、月に 1 回以上 5%、週 1 回以上 1%、ほぼ毎日 0%、その他 6% 6) 人気遊具（複数回答可）：ゴーカート 109 人、ふわふわドーム 83 人、スーパーモービル 71 人、長大ローラーすべり台 67 人 7) シャトルカー：知っている 89 人、知らない 134 人 7-1) シャトルカー利用：利用した 26 人 利用していない 63 人 8) 満足度 ハード面：大変満足 51%、満足 35%、普通 13%、やや不満 1%、不満 0% 9) 満足度 ソフト面：(大変満足・満足合計 78%) 大満足 43%、満足 35%、普通 22%、やや不満 0%、不満 0% 10) 職員の対応：(大変満足・満足合計 80%) 大満足 47%、満足 33%、普通 19%、やや不満 1%、不満 0% 11) 総合満足度：(大変満足・満足合計 86%) 大満足 53%、満足 33%、普通 13%、やや不満 1%、不満 0% 12) 次回の利用について 必ず来る 53%、来たいと思う 40%、どちらともいえない 5%、たぶん来ない 2%、来ない 0%
	○ミワクル広場 1) 年 齢：10 歳未満 0%、10 代 0%、20 代 0%、30 代 54%、40 代 43%、50 代 1%、60 代以上 2% 2) 性 別：男性 8%、女性 92% 3) 住 所：市内 41%、県内 32%、県外 27% 4) 知名度：前から知っていた 71%、ホームページ 5%、SNS14%、雑誌 1%、口コミ 1%、その他 8% 5) 来園回数：初めて 30%、年に 1 回程度 5%、年に数回程度 62%、月に 1 回以上 0%、週 1 回以上 0%、ほぼ毎日 0%、その他 3% 6) 人気遊具（複数回答可）：スカベラトンネル 157 人、ボルケーノスライド 156 人、ホーンテッドマウンテン 140 人 7) シャトルカー：知っている 136 人、知らない 64 人 7-1) シャトルカー利用：利用した 50 人 利用していない 86 人 8) 満足度 ハード面：大変満足 77%、満足 23%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 9) 満足度 ソフト面：(大変満足・満足合計 98%) 大満足 56%、満足 42%、普通 2%、やや不満 0%、不満 0% 10) 職員の対応：(大変満足・満足合計 100%) 大満足 46%、満足 54%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 11) 総合満足度：(大変満足・満足合計 100%) 大満足 47%、満足 53%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 12) 次回の利用について 必ず来る 90%、来たいと思う 10%、どちらともいえない 0%、たぶん来ない 0%、来ない 0%
	○評価対象となる項目の合計 1) 満足度ソフト面：(大変満足・満足計 R7 下半期 87.0% R7 上半期 88.2%) 2) 職員の対応：(大変満足・満足計 R7 下半期 89.6% R7 上半期 90.1%) 3) 総合満足度：(大変満足・満足計 R7 下半期 92.4% R7 上半期 93.4%)
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・休憩場所が不足しているため、増設してほしい。 →伐採木材を有効活用したベンチを製作し、山麓ターミナルトイレ付近及びボブスレー降車口の 2 か所に設置した。フードコート内には 2 名用テーブルを 10 組増設した。 ・和式便器の使用に不慣れな児童が困惑しているため、便器の洋式化を進めてほしい。 →ミワクル広場内のトイレにおいて和式便器 2 基の洋式化を実施した。順次、洋式化に改修する予定である。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	S	S	S
						A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	S	S	S
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
		区分評価				A

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
効 率 性	事業計画書の 内容が、管理 経費の縮減が 図られるもの であること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		区分評価				A
安 定 性 安 全 性	事業計画書に 沿った管理を 安定して行う 物的能力、人 的能力を有し ていること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	A	A	A
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A
		区分評価				A

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元 に貢献できる内容であるかの 評価	○地元での社会活動を具体的に 実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元への 配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の育 成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害者等 の雇用が確保されている	S S	S S	S S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	1 フードコーナーの座席数を10組拡充し、混雑時の待ち時間解消と利便性向上を図った。また、自動販売機の機種更新およびラインナップの最適化を行い、利用者の多様なニーズに対応した。 2 災害時における施設復旧を迅速に実施した。(大雪による倒木の除去) 災害時の倒木処理等を迅速に実施し、早期の安全確保を図るため、職員に伐木等の業務に係る特別教育を修了させ、チェーンソーを取り扱うことのできる有資格者を増員した。 3 Instagramの主要フォロワー層である「子育て世代」のニーズに応えるため、親子で楽しめるイベントを企画・実施した。「フリマルシェ」の出店規模拡大やドーナツ配布等を行うことで、主要な来園者層の満足度向上と再来園(リピーター確保)の促進を図った。
今期の取組に対する評価	1 公園利用者からの苦情や施設の構造上の不備が起因となる事故・事件等の発生はなく、適正に管理した。 2 安全・安心に利用できるよう遊具等の点検を実施した。 有料遊具は毎日点検、毎月点検、基準診断・劣化診断など、定期点検を実施した。遊具等点検要領を加筆し、職員が同レベルで点検できる体制を整え適正運用を徹底した。(マニュアルの適正運用) 公園利用者の安全を確保するため定期的に支障木や支障枝の撤去等を実施した。 3 ホームページやInstagram、情報誌やフリーペーパー等を活用し、情報を発信した。園内パンフレットを随時見直し、こどもゾーンの遊具紹介や交通アクセスの紹介、AEDの設置場所の表示など、来園者が求める情報を適切かつ分かりやすく掲載した。 4 園内施設の安全確保のため、施設修繕等を実施した。 こどもゾーンの遊具修繕、駐車場の路面補修、杭点検・交換、植栽の剪定、ミワクル広場のジャミングボム等の遊具修繕、野球場グラウンドの整備、テニスコートの人工芝の補修とネットの修繕、交換を実施した。 5 四季折々の花で公園を彩る花壇管理を実施した。 岐阜農林高校と連携し、園内花壇の花植えを行った。 6 家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催を実施した。 「スポレクフェスティバル・フリマルシェ」(11月2日約5,000名、11月3日約9,000名)、「お正月飾りリースづくり」(12月20日親子9組18名)、「ことばさがしゲーム」(11月23日～12月14日150名)、「回数券でお菓子をもらおう」(11月23日～12月20日200個)、「FC岐阜親子サッカー教室」(3月1日親子33組66名参加)、「ファミリーフェア」(3月20日約3,600名)を実施し利用者から好評を得た。 7 ふれあい温室を活用し、緑のカーテン等に利用する花苗や四季折々の草花の栽培等を実施した。(ネモフィラ等の育成、チューリップ球根の保存) 8 来園者(423名)にアンケート調査を行い、集約した意見を運営管理に活用している。 9 周辺建設工事業者と共に、来園者の交通安全を図る会合を開催し、来園者が安全に通行・入園できるよう当園の施工管理規則等を用いて協議の場を設けた。 (1月25日) 10 岐阜ファミリーパークを訪れていただいた来園者に、気持ち良く過ごしていただけるようスマイルあいさつ運動(継続)、新人研修(随時)を実施している。 こどもに分かりやすいよう、職員ネームプレートをひらがな表記にしている。

今期の取組に対する 評価	11 ミワクル広場で要望の多くあった送迎カートの運行を継続して行い、利用者サービスの向上につなげている。 12 Instagram の運用を強化し、公園情報の発信に努めている。 案内パンフレットやチラシを長良川鵜飼観覧船事務所、道の駅「むげがわ」等に設置し、情報発信に努めた。 13 野生イノシシ対策のため、ゴミ箱の蓋の設置や消毒ポイントの設置（継続）を実施した。 14 こどもゾーン有料遊具の利用促進及びリピーター獲得のため、回数券 3,000 円分でドーナツ 1 個プレゼント事業を実施（継続）し、利用促進を図っている。 さらに、岐阜バスとの共同企画において、岐阜バスを利用して来園した利用者全員に「1DAY Free パスポート」や、ドーナツ、オリジナル缶バッジ、飲み物などの特典が受けられる事業を実施（継続）した。 15 インフォメーションセンター外壁に有料遊具及びフードコーナーの待ち時間表示板を設置（継続）し、利用者満足度の向上を図っている。 16 付近でのクマの目撃情報を受け、山頂担当職員や点検・除草作業員の安全確保を目的に、熊除け鈴を配備した。職員が常時携帯することで、不測の事態を未然に防ぐための安全管理体制を強化した。 17 遊具点検業務の専門性の向上を図るため、職員の資格取得を推進した。「昇降機等検査員（国家資格）」および「第二種電気工事士」の資格取得、ならびに「遊戯施設安全講習」の受講を行い、より安全で質の高い維持管理体制を構築した。 ・上記項目を実施することで、来園者から良好な評価を得ている。
今後の取組み	1 継続してアンケート調査を実施し、公園利用者の意見を取り入れ、利用者サービスの充実を図っていく。 2 遊具の日常点検等、各種講習会へ参加する。 3 ホームページや SNS、園内に設置されたデジタルサイネージ等による情報発信やメディアの活用により、公園の PR に努めていく。（各情報誌に掲載、観光拠点にパンフレットの配置） 4 インスタグラムの分析結果から、フォロワーの約 8 割が女性であることに着目、子育て世代や子どもたちが興味を引くよう情報の発信にも心掛けていく。 5 四季折々の花で彩る花壇管理を継続して行っていく。（岐阜農林高校との連携） 6 家族で楽しめるイベントや地域の活性化を目指した事業「こいのぼりまつり、七夕まつり、ラベンダープレゼント、こどもお仕事体験」等を実施していく。 7 公園施設の修繕は、技能スタッフでの対応又は業者に依頼する等、適宜実施していく。 8 スタッフの育成に向けて、全体朝礼時にロールプレイを用いた指導の実施、接客対応の向上に努めていく。 9 市との連携をより一層強化していくよう努め、報告事項は速やかに伝達する。 10 すべての来園者に、楽しく安全で気持ち良く過ごしていただけるようスマイルあいさつ運動を継続する。 11 岐阜バスとの共同企画である土日祝日に路線バスで来園した利用者へ「1 DAY Free パスポート」やオリジナル缶バッジ等の特典が受けられる事業を継続する。 12 要望のあった和式トイレの洋式トイレへの改修を順次実施し、来園者のニーズに応える。 13 デジタルサイネージによるイベント放映を増やし、来園者のリピートに努める。 14 スポレクゾーンにオブジェを設置。フォトスポットとして認知度をアップする。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・子育て世代や子どもたちをターゲットに「お正月飾りリースづくり」や「FC 岐阜親子サッカー教室」などのイベントを開催し、公園利用の促進に努めている。特に「スポレクフェスティバル」では、満足度向上と集客拡大のため、2 日目のフリマルシェを昨年の約 60 店舗から約 100 店舗へ大幅に拡充した。
- ・利用者から寄せられた「便器の洋式化を進めてほしい」との意見を受け、ミワクル広場内トイレにおいて和式便器 2 基の洋式化を実施するなど、利用者満足度の向上に努めている。
- ・伐採時に発生した園内の木材を有効活用し、山麓ターミナルトイレ付近とボブスレー降車口に休憩用の長椅子を作成・設置することで、資源の有効活用と利用者の満足度向上に努めている。

以上により、運営状況は、協定書の内容に基づき、良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・主要顧客層である子育て世代や子どもたちを対象に、季節に応じた多様なイベントを実施し、公園利用の促進に努めたことは評価できる。特に「スポレクフェスティバル」においては、フリマルシェの出店数を昨年の約 60 店舗から約 100 店舗へと大幅に拡充しており、既存事業をより魅力ある内容へ発展させたことは評価できる。
- ・利用者からの要望に基づき、ミワクル広場内トイレの和式便器 2 基を洋式化するなど、利用者満足度の向上に努めたことは評価できる。
- ・園内の間伐材等を有効に活用し、かねてより要望のあった休憩スペースを拡充したことで、利用者の利便性と満足度を向上させたことは評価できる。
- ・今後も、災害への危機管理や安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取り組みを期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。